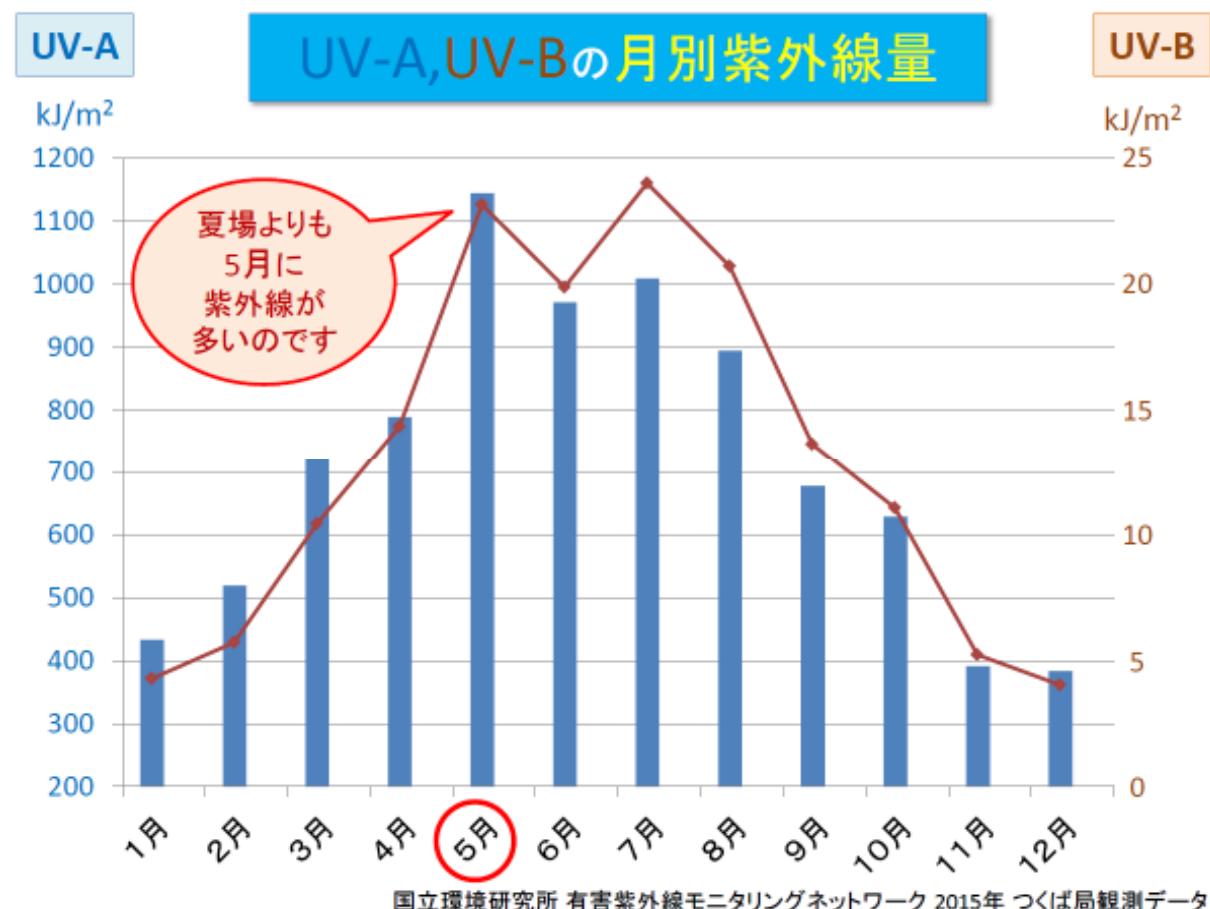




～紫外線対策行っていますか？～

院長 三和 拓人

かなり春めいてきました今日この頃、桜も例年より早く咲き誇り、早くこの暗い世相から脱却したいですね。さて、この時期乾燥がまだまだ続くのですが、そういう意味では例年より早く紫外線の量が増えてきていると想像できます。今月は紫外線対策について綴っていきます。



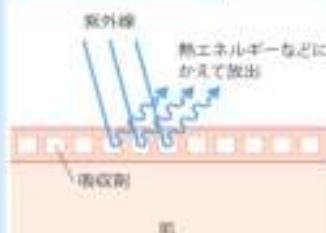
実は夏よりも5月に紫外線量が多いってご存知でしたか？

空気が乾燥しているため空気中の水分等に邪魔されることなく紫外線が降り注ぐため、5月に紫外線量が多いと考えられています。そして今年はいつも以上に暖かいので、このピークが4月に来ると考えられます。

日焼け止めの作用機序と剤剤分類

両方とも
使用している
製品が多いです

紫外線吸収剤

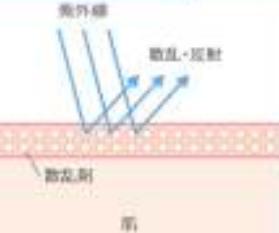


熱などのエネルギーに変換して放出し、紫外線が肌の細胞に届くのをブロック

熱を吸収することによって、肌を酸化させてしまうという作用あり

紫外線吸収剤を含んだ製品を長時間つけていると、シミやシワの原因にも

紫外線散乱剤



散乱剤で肌の表面で紫外線をブロック

主に、酸化チタンや酸化亜鉛を使用しているため、刺激が強く炎症を起こしやすい

最近は低刺激目的で、オーガニックハーブを使用の流れ

剤剤	塗り心地	低刺激	SPF・PAの強さ	寸評
クリーム	△	◎	◎	一番メジャーなのがこのタイプ。一度塗ったら持続して効果があり、刺激感も低く、調合しやすいので SPF・PA も高いものが多いで。半面油分が多いため伸びが悪くべたべたし、落としていく。肌荒れの原因になりますので、しっかり落としてください。
ミルク(乳液)	○	○	◎	オールマイティーな評価です。塗った後の伸びもよく、顔や体にもガンガン使えます。市販の製品で容量が多いのは、このタイプが多いです。
ローション	◎	△	○	塗った後のベタベタ感はほとんどなく、伸びは抜群!いいです。反面ローションの成分にはアルコールが入っているので、敏感肌ですとヒリヒリする場合があります。
ジェル	◎	△	○	こちらもローションタイプと同様です。塗り心地はさらりと良くなっていますが、より敏感肌の方には刺激感が強いと思します。肌の強さに自信のある方はオススメです。
スプレー	◎	△	△	手が届きにくい範囲でもスプレーなら塗れるという宣伝文句です。ベタベタしがちな日焼け止めを嫌がるお子さんには有効です。ただ噴霧の為アルコール含有につき刺激が多少あります。
パウダー	○	◎	○	メイクの上から粉をぱたたくタイプです。女性に人気です。刺激も少なく、手軽さも受けけております。ただすぐに汗・皮脂などで落ちてしまうので、塗り直しが度々必要です。
シート	◎	△	○	均一にひきやすくてべたつきも少ないです。最近では清涼感を出すためにメントール成分が含まれているものもありますが、やはり敏感肌の人には向向きです。

紫外線対策は年中行って欲しいのですが、特にこの春先の対応を怠ると、取り返しのつかないシミやシワの原因となります。値段が高い日焼け止めや SPF・PA の数値が高い日焼け止めを塗らなくても、値段が安く SPF・PA の数値が低くてもいいので、こまめに塗ることが大事です。

⑧ 日焼け止めの紹介

◆ノブ UV ミルク EX (SPF32 PA+++)

→肌への負担感がなく軽い付け心地。(35g ¥2000 (税抜き))

◆ノブ UV ローション EX (SPF32PA+++)

→さらっとのびが良い。(35ml ¥2000 (税抜き))

◆ノブ UV シールド EX (SPF50+PA+++)

→しっとり潤う滑らかなび。(30g ¥2500 (税抜き))

サンプルもありますのでお声掛けください。